

②食育月間以外の月の取組

<p>提出都道府県名 政令指定都市名</p>	<p>宮城県</p>																																	
<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>名取市</p>																																	
<p>取組の名称</p>	<p>「元気なとり」減塩プロジェクト</p>																																	
<p>実施時期</p>	<p>令和4年4月から令和5年3月</p>																																	
<p>取組内容</p>	<div data-bbox="462 750 965 1030"> <p>「元気なとり」減塩プロジェクトの取り組み</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>時期</th> <th>場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>乳幼児健診で減塩パンフレット配布</td> <td>令和3年～継続 通年</td> <td>保健センター</td> </tr> <tr> <td>名取市減塩お弁当コンテスト参加事業</td> <td>令和4年7月1日～7月22日</td> <td>保健センター 市役所・体育館・保健センターに直送</td> </tr> <tr> <td>名取市減塩推進協力店の認定</td> <td>令和4年7月～</td> <td>市内15店舗</td> </tr> <tr> <td>スマートミール認証店でのスマートミールの提供</td> <td>令和4年7月 認証決定 令和4年8月～ 提供開始</td> <td>市内3店舗(内、新規1店舗)</td> </tr> <tr> <td>食生活改善普及運動の実施</td> <td>令和4年9月1日～30日</td> <td>市内15店舗</td> </tr> <tr> <td>「元気なとり」減塩フォーラム</td> <td>令和4年9月1日～30日</td> <td>市内15店舗</td> </tr> <tr> <td>名取市減塩お弁当コンテスト表彰式</td> <td>令和4年10月29日</td> <td>名取市文化会館中ホール</td> </tr> <tr> <td>市内飲食店での減塩お弁当コンテスト入賞作品の提供</td> <td>令和4年11月5日～11月末「いろいろ中華弁当」 令和5年3月下旬～4月上旬には「嬉今日(ききょう)弁当」販売予定</td> <td>イートチェン フーズガーデン イオンスタイル (イオンスタイル)</td> </tr> <tr> <td>「元気なとり」減塩フェア</td> <td>令和4年10月14日</td> <td>イオンモール名取店</td> </tr> <tr> <td>減塩ミニ学習会</td> <td>令和3年12月～(年3回)</td> <td>保健センター</td> </tr> </tbody> </table> </div> <div data-bbox="462 1041 965 1310"> <p>名取市減塩お弁当コンテスト</p> <p>市内高校生・大学生が食を通じた健康づくりについて考え、減塩でバランスの良い食事を実践するきっかけづくりをするために、家庭における減塩の知識の普及、野菜摂取量の向上を図ることを目的として実施しました。</p> <p>●応募資格 <応募資格> 食塩15%未満でつくられたと見られる中・高学年世代の若年層 <必須条件> スマートミールの販売(100円以上)に準拠 ① 価格の上限は150～180円とする。 ② 魚、肉、卵、大豆製品の量は60～120gとする。 ③ 野菜、もやし、海藻、いもは10g以上使用する。 ④ 食塩摂取量は3.0g未満とする。 ⑤ 入手困難な食材を使用したものやキリウケをかねたものや味の濃いものなど、 ⑥ 味の減塩食品リスト掲載の減塩調味料を使用。 ⑦ 減塩食品を必ず記載し入れること。 ●応募期間 令和4年7月1日(金)～7月22日(金) ●応募資格 名取市内の高校生・大学生に在学中の生徒・学生 所属し学校の先生・学年で、1級あたり3人までのグループとする。1級1名まで応募可。</p> </div> <div data-bbox="462 1332 965 1624"> <p>減塩お弁当コンテスト入賞作品の販売</p> <p>イートチェンフーズガーデンイオンスタイルあけ食彩館様のご協力のもと グランプリ作品「いろいろ中華弁当」(名取北高等学校作品)を期間限定で販売。</p> <p>11月5日(土)から11月30日(水)までの間に、 平日10食、土日祝20～30食販売し、399円販売。 また、購入者へアンケートを実施したところ、スマートミール基準の弁当販売を期待している市民が多いことが分かりました。</p> <p>同じくグランプリの「嬉今日(ききょう)弁当」(宮城県農業大学校作品)は、イオンスタイルで販売予定です。(イートチェンでも検討中)</p> <p>店頭でのお弁当売場の様子▶</p> </div> <div data-bbox="462 1646 965 1937"> <p>スマートミール認証店でのスマートミール提供</p> <ul style="list-style-type: none"> 「健康な食事(通称スマートミール)」とは、一食の中で主食・主菜・副菜がそろう、野菜がたっぷりで塩分にも配慮した、健康づくりに役立つ栄養バランスのとれた食事のこと。 令和4年7月に、まごころ料理とお酒 花桃様の認証が決定(認証期間:2022年8月1日～2024年7月31日)し、8月～店舗で提供が開始されている。 (※cafe食堂Laugh様、おべんとうのトミー様は認証継続中) </div> <div data-bbox="1013 750 1508 1019"> <p>乳幼児健診で減塩パンフレット配布</p> <ul style="list-style-type: none"> 若い世代から減塩することの重要性を伝えるため、減塩普及啓発パンフレットを作成し配布。 3か月児健診、1歳8か月児健診、2歳6か月児歯科健診、3歳6か月児健診で配布。 </div> <div data-bbox="1013 1041 1508 1310"> <p>名取市減塩お弁当コンテスト表彰式</p> <ul style="list-style-type: none"> 厳正な審査の結果、60名33作品の応募の中から5作品を入賞作品として決定。 グランプリ2作品は、名取農業大学校「嬉今日(ききょう)弁当」、名取北高等学校「いろいろ中華弁当」 受賞者へ名取市長より表彰状と記念品を贈呈した。 </div> <div data-bbox="1013 1332 1508 1624"> <p>名取市減塩推進協力店の認定</p> <p>「減塩食品を販売・促進している」「お客様の要望により減塩調味料が選択できる」などの条件を満たした市内15店舗を「名取市減塩推進協力店」として認定。(令和4年度に3店舗認定)</p> <ul style="list-style-type: none"> 減塩の普及啓発や市民の皆様が減塩食品を購入しやすい環境整備の取り組みとして、日本高血圧学会が定めた「毎月17日は減塩の日」に合わせて店頭「のほり旗」や「ステッカー」を設置(一部店舗は店内にPOP掲示)。 各店長に減塩普及のためのご意見をいただき、今年度から年4回減塩に関するポスターの掲示を実施。 </div> <div data-bbox="1013 1646 1508 1937"> <p>食生活改善普及運動の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 厚生労働省では毎年9月1日から30日までを「食生活改善普及運動」月間としている。 名取市減塩推進協力店15店舗に、「食塩マイナス2g」POPを店頭に掲示していただいた。 </div>	内容	時期	場所	乳幼児健診で減塩パンフレット配布	令和3年～継続 通年	保健センター	名取市減塩お弁当コンテスト参加事業	令和4年7月1日～7月22日	保健センター 市役所・体育館・保健センターに直送	名取市減塩推進協力店の認定	令和4年7月～	市内15店舗	スマートミール認証店でのスマートミールの提供	令和4年7月 認証決定 令和4年8月～ 提供開始	市内3店舗(内、新規1店舗)	食生活改善普及運動の実施	令和4年9月1日～30日	市内15店舗	「元気なとり」減塩フォーラム	令和4年9月1日～30日	市内15店舗	名取市減塩お弁当コンテスト表彰式	令和4年10月29日	名取市文化会館中ホール	市内飲食店での減塩お弁当コンテスト入賞作品の提供	令和4年11月5日～11月末「いろいろ中華弁当」 令和5年3月下旬～4月上旬には「嬉今日(ききょう)弁当」販売予定	イートチェン フーズガーデン イオンスタイル (イオンスタイル)	「元気なとり」減塩フェア	令和4年10月14日	イオンモール名取店	減塩ミニ学習会	令和3年12月～(年3回)	保健センター
内容	時期	場所																																
乳幼児健診で減塩パンフレット配布	令和3年～継続 通年	保健センター																																
名取市減塩お弁当コンテスト参加事業	令和4年7月1日～7月22日	保健センター 市役所・体育館・保健センターに直送																																
名取市減塩推進協力店の認定	令和4年7月～	市内15店舗																																
スマートミール認証店でのスマートミールの提供	令和4年7月 認証決定 令和4年8月～ 提供開始	市内3店舗(内、新規1店舗)																																
食生活改善普及運動の実施	令和4年9月1日～30日	市内15店舗																																
「元気なとり」減塩フォーラム	令和4年9月1日～30日	市内15店舗																																
名取市減塩お弁当コンテスト表彰式	令和4年10月29日	名取市文化会館中ホール																																
市内飲食店での減塩お弁当コンテスト入賞作品の提供	令和4年11月5日～11月末「いろいろ中華弁当」 令和5年3月下旬～4月上旬には「嬉今日(ききょう)弁当」販売予定	イートチェン フーズガーデン イオンスタイル (イオンスタイル)																																
「元気なとり」減塩フェア	令和4年10月14日	イオンモール名取店																																
減塩ミニ学習会	令和3年12月～(年3回)	保健センター																																

「元気なとり」減塩フォーラム

- ・減塩お弁当コンテストの表彰式を実施し、日本高血圧学会 減塩委員会オブザーバー野村 善博氏から、講評をいただいた。
- ・『人生100年時代に向けた国の動きと減塩の関係～市民1人1人ができること～』と題し、国立大学法人 千葉大学 客員教授 矢島 敏世先生から、減塩の重要性や減塩食品の活用等についてご講演いただいた。
- ・JSH減塩食品リストに掲載されている減塩食品の展示の他、減塩お弁当コンテスト入賞作品の実物展示、名取市減塩推進協力店、スマートミール認証店の紹介等も行った。
- ・151名の方にご参加いただきました。



「元気なとり」減塩フェア

- ・令和4年10月14日～17日にイオンモール名取での周年祭で対がん協会と協働実施。
(職員がイベントに出展したのは14日のみ)
- ・高血圧による脳・心臓・腎臓の血管への影響や血管を守るために知ってほしいことについて、情報提供とともに、がんと減塩の関係についても伝えながら、がん検診受診啓発も行った。
- ・市の地区ごとの血圧の状況、減塩による効果、JSH減塩食品の展示等
- ・対がん協会では体験イベント(お弁当立てを作ってリサイクル!)の他、お弁当立てやティッシュ、減塩パンフレットの配布、子宮がん検診受診啓発ポスター、がんと食についてのポスター展示なども行った。
- ・当日は、チラシ入りティッシュ 300個、お弁当立て 99個、えんぴつ立て作り体験 6組。



減塩ミニ学習会

・年3回実施 (R4.8.26/11.25/R5.2.28)

・参加者数

	申込者	1回目	2回目
令和4年度 (3回) ※RS1課分	26人	12人	12人
【参考】R3実施分 (2回)	13人	12人	10人

令和4年度特等健康診査等(25歳から74歳)で、I度高血圧(140/90)以上で、減塩の必要性がある方に対し、講話やグループワークなどを通して、高血圧のメカニズムや身体への影響など、減塩に関する情報を継続的に行うことで、自分の食生活を見直し、日常生活の中で高血圧改善のための行動を実践できる市民を増やし、高血圧改善に繋げた。



ミニ学習会参加後の様子

令和3年度の減塩ミニ学習会に参加した方の健康診断の血圧結果を比較すると、6人中4人が改善していました。

学習会後、参加者の皆さんは減塩を意識するようになり、自宅でも様々な減塩方法を実践していたようでした。

※しょっぱいものを選びたり、普段使う調味料(醤油、なたし等)も減塩の物を選ぶようになりました。

※納豆のタレを1/2減らし、その代わりにお酢の酸味を活用して減塩を行いました。また、学習会後に食べる量が多いと感じ、少し減らしてみようになりました。



◀「元気なとり」減塩プロジェクトの目標▶
II度高血圧以上(160以上×100以上) 394人(7.6%)を
平成35年度6.9%にする
(名取市データヘルス計画)



令和3年度の健診では
I度高血圧19.3%
II度高血圧以上の方が
4.3%に減少!

【様式2】

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	宮城県
取組市町村名 取組団体・企業名	大崎市
取組の名称	大崎市「食品ロス削減」標語・川柳コンクール
実施時期	令和4年7月1日～令和4年8月31日
取組内容	<p>食品ロスについて考えるきっかけ作りとして、大崎市民を対象に「食品ロス削減」をテーマとした標語・川柳コンクールを実施しました。</p> <p>作品の募集期間は令和4年7月1日～8月31日までとし、応募総数は141作品でした。</p> <p>応募作品を大崎市食育推進庁内連絡会で入賞候補作品を選定し、その中から大崎市食育推進協議会で審議し、標語部門と川柳部門ごとに最優秀賞・優秀賞・佳作作品を決定しました。</p> <p>入賞した作品は大崎市広報及びウェブサイトにて発表、さらに入賞作品をポスターにし、公共施設へ掲示し食品ロス削減の啓発を行いました。</p>
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>大崎市図書館</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>地域交流センターあすも</p> </div> </div>

【様式2】

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	宮城県
取組市町村名 取組団体・企業名	大河原町
取組の名称	ベジ活チャレンジウィーク～野菜摂取量測定会～
実施時期	11月7日（月）・11月30日（水）
取組内容	<p>【目的】</p> <p>令和2年度に行いました第2期大河原町食育推進計画中間評価の結果から、町民の野菜摂取量が1日1～2皿と回答した人が多かったことと、1日の野菜摂取目安量を知っている人が少ないことが分かりました。また、大河原町は高血圧で治療している方が多いことから、野菜摂取量の増加と減塩に関する情報提供が必要です。そこで、生活習慣を見直すきっかけ作りとしてベジチェックや血管年齢測定器、家庭のみそ汁塩分測定器を用いて見える化を重視した場を提供することにより、町民一人ひとりが食生活に関心を持ち行動変容を目指すことを目的としました。</p> <p>【対象者】</p> <p>町民</p> <p>【実施内容】</p> <p>1回目</p> <p>ベジチェックを用いて野菜摂取の充足度を測定し、1日の野菜摂取目標量を伝えるとともに、野菜の摂り方などの資料を配布しました。これに加え、血管年齢測定や塩分チェックシート行い、野菜摂取と減塩の重要性を伝え、食生活改善の動機付けを行いました。</p> <p>2回目</p> <p>ベジチェックを用いて野菜摂取の充足度を測定し、1回目測定結果と比較し、増減を確認しました。これに加え、家庭のみそ汁塩分測定を行い、みそ汁塩分量を確認し、適塩とカリウム摂取（野菜摂取）について説明しました。また、塩分チェックシートを含んだアンケートを実施し、日頃の食生活の塩分摂取について認識する機会としました。</p> <p>両日とも、農政課と地元農家さんの協力を得て、大河原産の新鮮朝採り野菜の販売を行いました。</p>